

流行ものから 見えるもの

原宿「おしやれ大戦争」始まる

―若者はファースト・ファッションになびく―

近ごろ、都会の若者に流行(はや)るモノの一つが、

早い、安い、おしやれで人気のファースト・ファッション(ファースト・フード感覚の衣料)と呼ばれる商品群だ。消費低迷にも負けずに高収益を出している「ユニクロ」を筆頭に、北

欧生まれの「H&M」や、スペインの「ザラ」、英国の「トップショップ/トッ

プマン」、米国の「ギャツ

プ」などが参入しての大戦争が始まる時代でもある。

その戦火を一気に広げたのが新上陸の「フォーエバ

ー21(米国)」だろうか。同社は、四百五十円の女性

用Tシャツや二千円前後のジーンズなどの格安品が主力にもかかわらず、流行のデザインとおしやれな店の

内装が武器。ただし、多品種をそろえるが定番品の在庫は持たずに売り切り、あとは新しい商品に切り替えるという方式が特徴だ。

さて、これらの若者向けおしやれ戦争の中心舞台と

なっているのが東京・原宿である。当地には以前からユニクロ、ザラ、ギャツプやH&Mなどの店舗もあったが、二〇〇九年春には明治通りにフォーエバー21が開店。さらに多種ブランドを一点舗に集めた「コレクションポイント(日本)」なども集結しての激戦区となっている。

◆ こうした安くておしやれな衣料品の人気を支える二大要素がありそうだ。

第一は、不況とデフレ消費。第二は、顧客のアパレル専門店やデパート離れ。

その理由として、適正コストや生産の見直しをしながらために購買者に割高感や飽きを与えた、という見

方もある。

もつとも、今の人気がい

つまでわが世の春を謳歌

(おおか) できるかは未知数だ。

一つには、過当競争による収益悪化や市場のバイの食い合いの恐れ。

二つには、飽きっぽく移り気な若者層をいつまで引き付けられるか。

つまり一連の「原宿戦争」には、アパレル産業だけでなく、多くの業界にも参考となる不況下の生き残り戦略のヒントが満載ということだ。

仕事や東京出張の合間に時間が取れば、そんな目で神宮前や表参道あたりを散策してみても、企業のリーダーにとっては「目の保養」と「身体健康」を兼ねた「頭の訓練」としても大いに役立つだろう。

NML野村オフィス

代表 野村 正樹

会議所6月の動き

- 1日(月)・新発田市食品加工技術研究会総会
- 2日(火)・新潟県青色申告会連合会 総会
- 4日(木)・平成21年度新潟県警察友の会定期総会
- ・新発田市まちづくり振興公社評議員会
- 5日(金)・城下町新発田まつり開催実行委員会
- 6日(土)・「新発田うまいもの市」セレモニー
- 8日(月)・当所監査会並びに正副会頭会議
- 9日(火)・北越銀行新発田支店 平成21年3月期決算説明会
- ・新発田市自衛隊協力会総会・役員会
- 10日(水)・新発田経済圏広域連携事業に係る役員会議
- ・飲食店部会
- 11日(木)・郵便日本電信電話ユーザ協会
- ・理学会・定期総会・講演
- ・株しばたショッピングセンター店舗運営管理協議会
- ・マル経協議会
- 12日(金)・新潟県労働保険事務組合連合会総会
- ・新発田開税会役員会・総会
- 14日(日)・簿記検定試験
- 16日(火)・地域力連携拠点支援機関・
- ・パートナー機関連絡会議
- ・(社)福 加治川郷 第2回理事会
- 17日(水)・関東自動車共済協同組合 平成21年度通常総代会
- ・日商委員会~18日
- ・新発田地区納税貯蓄組合連合会総会
- ・新潟県産業教育振興会評議員会
- ・新発田高等学校「オーブンスクール」
- ・新発田地区労働保険事務組合総会・研修会
- 19日(金)・新発田信用金庫通常総代会
- 20日(土)・加茂市 商工フェア2009
- ・「雪梅の花びら体験教室」
- 22日(月)・食品衛生協会新発田支部総会
- ・新潟県料理業大会
- ・全国商工会議所女性会連合会理事会~23日
- ・城下町しばたスポーツフェスタ実行委員会
- 23日(火)・常議員会・議員総会
- 24日(水)・日本銀行 金融経済懇談会
- ・(社)新潟県商工会議所連合会運営委員会
- ・(社)新潟県商工会議所連合会
- ・第2回運営委員会
- ・新発田税務署管内税務団体協議会役員会
- ・株しばたショッピングセンター
- 25日(木)・第12期定期株主総会
- 26日(金)・2009年度オレンジ会総会
- ・新発田市専門店協同組合通常総会
- ・珠算検定試験
- 28日(日)・新発田市租税教育推進協議会定期総会
- 29日(月)・新潟県大災害共済協同組合事務局責任者会議
- ・新潟県自衛隊協力会総会
- 30日(火)